令和8年度　赤木名中学校いじめ防止基本方針

心身共に健康で，ふるさとに誇りをもち，豊かな心と確かな学力を身に付け，たくましく生き抜く生徒を育成する。

家庭・地域との連携
- 家庭訪問
  （電話即対応）
- 学校・学級便り
  （情報発信）
- 家庭教育学級
- 地区PTA
  （情報交換）

【心の教育推進委員会】
- 目的
  『いじめをさせない　受けない生徒の育成
  　いじめを許さない　認めない学級・学校つくり
  　いじめを見逃さない　気付くネットワークつくり』
  『認め，助け，支え合う集団つくり』
- 組織構成
  校長・教頭・生徒指導主任・学年主任・
  養護教諭・スクールカウンセラー，SSW
  （その他　部活動顧問　PTA役員　評議委員
  民生員　指導主事　教育相談員　等
  必要に応じた関係者及び外部専門家）

関係機関との連携
- スクールカウンセラー
- 警察各機関
- 教育委員会
- SSW
- 教育相談員
- 学校医

- 学ぶ姿
  ペア学習やグループ活動など学び合う学習の実践による，自他を認め共に学ぶ学習態度の確立
- 道徳，特別活動
  豊かな心とたくましい身体，健全な生活習慣
  （早寝・早起き・食習慣・おにぎりの日の設定）
  自他の生命を尊重する心の育成
  情報モラル
- 学校行事への積極的参加
  自分たちの手による企画，
  運営，実践
- 生徒会活動の充実
  あいさつ運動
  ポスター・標語の作成
  【下記行事の企画・運営】
  クラスマッチ
  新入生を迎える会
  3年生を送る会
- 部活動への参加
  心を鍛え仲間を思う気持ちの育成
- 地域行事への積極的参加
  お互いを知ることで，思いやりの心の育成
  ふるさとに誇りをもつ心
  （特色ある活動の実践）

【いじめの防止】
○ 教職員の取組
- 職員研修の充実(アンケート等の活用の仕方，情報の共有，共通理解)
- 道徳・特別活動・行事等を通した日々の実践
- 情報の共有化（生徒指導部会の有効活用）
- 情報モラル教育
- 特別支援教育の充実
- コミュニケーション活動の充実　（変化を見逃さない雰囲気づくり）

○ 生徒の取組
- 学校・学年・生徒会などの取組(標語，ポスター等の作成・SGEの実施)
- 生徒会による行事の充実
  （新入生を迎える会，クラスマッチ，卒業生を送る会など）

○ 保護者の取組
- 子どもの変化に気付く目と学校とのラポートづくり
  （PTA活動の充実，学校保健委員会や家庭教育学級の活用）

【いじめの早期発見】
○ 教職員の取組
- 職員研修の充実(アンケート等を活用した実態把握，情報の共有，共通理解)
- 道徳・特別活動・行事等を通した日々の実践
  （些細な変化・訴えに耳を傾ける，日記の活用，積極的生徒指導）
- 実態把握(アンケートや「学校楽しいーとの活用」 見える情報)
- 教育相談の活用(定期的な教育相談及びチャンス相談の実施)

○ 生徒の取組
- いじめを絶対に許さない正義に満ちた学校・学級づくり
- リーダーを中心に自浄作用のある仲間づくり

○ 保護者の取組
- 子どもの変化に気付く目と学校とのラポートづくり
  （PTAの充実，学校保健委員会・家庭教育学級の活用）

【いじめに対する措置】
○ 教職員の取組
- 心の教育推進委員会開催
  （情報交換・解決及び再発防止に向けて）
- 迅速な対応
  （生徒・保護者への迅速な対応，正しい情報の発信，各関係機関との連携）
- 道徳・特別活動等での日々の取組
- 授業や短学活など全職員での心へアプローチ

○ 生徒の取組
- 相談できる仲間，環境づくり，学校・学級での振り返り
- 生徒会活動による再発防止の取組

○ 保護者の取組
- PTA役員，学校との連携

- 生徒指導委員会
  週1回実施
  生徒指導だよりの発行
  SSW・相談員との情報交換
- 教育相談の活用
  定期的相談
  チャンス相談
- アンケート
  学期1回「楽しいーと」
  いじめアンケート月1回
  学期ごとの自己評価
  魅力ある学校づくりアンケート
- ネットパトロールの活用
- 啓発ポスター等の掲示

人権教育